

8/1
(月)

町ICT活用研修会 一緒に学ぶ姿勢を大切に

8月1日、指江支所で町内小中学校職員を対象に、令和4年度第1回長島町ICT活用研修会がありました。

これは町教育委員会が主催で、GIGAスクール構想実現のため令和2年度に整備した児童・生徒一人一台のICT(情報通信技術)端末の活用推進を目的に、毎年8月と12月を行っています。

会では、ICT活用の課題のほか、活用推進校の平尾小・中学校の事例発表などがあり、参加した職員は学びを深めました。

宇治野裕樹学校教育課長は「町全体でICTを活用し

熱心にメモを取る職員



た授業やタブレットの持ち帰り学習を推進し、失敗を恐れずに先生も一緒に学ぶ姿勢で子どもと向き合ってほしい」と話しました。

8/2
(火)

ふるさと学び舎in長島 自然体験と友情に感動

8月2日と3日の2日間、町子ども会育成連絡協議会と町教育委員会の主催で、ふるさと学び舎in長島が2年ぶりに開催されました。

当日は町内の小学生9名が参加。感染症対策を講じて、1日目は魚釣りや海水から塩を煮出す活動をしたほか、夕食のカレー作りや飯ごう炊飯、夜間の星空観察などを行いました。

2日目はカヌー体験とペットボトル浮遊体験を行い、参加した子どもたちは夏の暑さにも負けず元気いっぱい、自ら進んで取り組んでいました。

作ったカレーを食べる参加者



子どもたちは「みんなが話し掛けてくれたので、すぐに仲良くなれた」、「みんなで協力して笑って一緒に思い出ができた」と満足した様子でした。

8/2
(火)

水口真弓さんが指導漁業士に認定 町に貢献できるように

優れた漁業経営や漁家加工活動を行い、漁村青少年の育成に指導的役割を果たしている漁業者として県が認定する指導漁業士に東町漁協の水口真弓さん(薄井)が認定されました。

水口さんは漁家経営に携わりながら、原料や製法にこだわった加工品開発や国内にとどまらない海外への販路開拓などに取り組んでおり、東町漁協女性部部長や県漁協女性部連合会役員を務めるなど、後進漁業者の指導的役割も果たしています。

8月2日、川添健町長に認定報告した水口さんは

認定報告をした水口さん(写真中央)



「事業を通じて、できる範囲で町や県に貢献できるような活動を今後もしていきたい」と抱負を述べました。